



『大安地区あんぜん・あんしん電話作戦』 を実施しています！

大垣警察署では、昨年から『だいあん心・高齢者いきいき作戦』として、警察官が各地区の老人会に出席して交通事故防止や詐欺被害防止を呼びかけてまいりました。

今年6月からはさらに、高齢者の方々の交通事故防止や詐欺被害防止を一層強化するために『大安地区あんぜん・あんしん電話作戦』として、大垣警察署安八交番の相談員（元警察官の非常勤専門職）が各家庭に昼間の時間に電話をかけて、交通事故防止や詐欺被害防止のお話をさせていただきます。

安八交番から電話をしていますが、ナンバーディスプレイには大垣警察署の電話番号である 0584・78・0110 が表示されます。

相談員は、電話に出られた方に「安八交番相談員の〇〇です。本日は交通事故防止や詐欺被害防止のお話をします」と必ず前置きし、決してお金の話はありませんので安心してください。

岐阜県警察官を募集します

警察官 A II（男性・女性）、警察官 B（男性・女性）の採用試験が9月18日（日）に実施されます。

お問い合わせは大垣警察署安八交番 ☎ 0584・64・2014 までお願いします。



水の事故を 防ごう



夏は海や川や山など、アウトドアでのレジャーを楽しむ機会が増える季節です。自然に触れるレジャーは、楽しみがある反面、自然ならではの危険もあります。危険をきちんと認識し、計画を立てて行動することが大切です。

川の地形・天気急変や急激な増水に注意！

川は、曲がり方、傾斜、川幅、岩の突出などの地形によって異なり、右岸、左岸でも川の流れが違っていたり、川底に深みがあったりすると急に流されたり、深みにはまったりするなど様々な危険があります。また、上流で雨が降った場合、増水する可能性が高く、水難事故につながる危険があります。黒い雲が現れたり、雷が鳴り始めたら、特に注意が必要です。

水難事故を未然に防ぐため事前に確認しておきたい注意点を挙げてみます。

- ・川にはひとりで、子どもだけで行かない
- ・子どもが水遊びをする時は、保護者や大人が必ず付き添って遊ぶ
- ・海や河川では、気象状況に注意を払い、天気が崩れそうな時は水場で遊ばない
- ・川の状態がいつもと違うときは、水に近づかない
- ・飲酒後や体調不良時には遊泳しない
- ・海や河川では、ライフジャケットを着用する

万一、お子さんが溺れたり、溺れている人を見つけた場合は、ただちに119番（海上では118番）に通報してください。そして、つかまって浮くことができる物を投げ入れたり、ロープや長い棒などを差し出して岸に引き寄せることにとどめ、決して一人で救助に向かうことはしないでください。